平成24年５月11日

各 位

会 社 名 株式会社 新日本科学
代表者名 代表取締役社長 永田 良一
（コード番号：2395 東証一部）
問合せ先 代表取締役副社長 関 利彦
（TEL：03-5565-6216）

業績予想と実績の差異に関するお知らせ並びに特別損失（個別決算）の計上について

平成23年５月13日に公表しております平成24年３月期（平成23年４月１日～平成24年３月31日）の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じましたのでお知らせいたします。また、平成24年３月期において下記の通り特別損失を計上いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．業績予想と実績との差異について

（１） 平成24年３月期 連結業績予想数値との差異（平成23年４月１日～平成24年３月31日））

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	16,000	△3,200	△3,300	△3,500	△101 91
実績値（B）	15,273	△3,048	△2,843	△3,304	△96 20
増減額（B－A）	△726	+152	+457	+196	
増減率（%）	△4.5	－	－	－	
（ご参考）前期実績（平成23年３月期）	17,371	△843	△1,204	△1,442	△43.25

（２）平成24年３月期 個別業績予想数値との差異（平成23年４月１日～平成24年３月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	11,300	155	5	0 14
実績値（B）	10,898	△51	△5,950	△173 26
増減額（B－A）	△401	△206	△5,955	
増減率（%）	△3.5	－	－	
（ご参考）前期実績（平成23年３月期）	12,620	136	△1,976	△59.29

（３） 差異が生じた理由

(a) 連結

ＦＤＡからの業務改善指示書の対応等による米国前臨床事業の売上時期のずれ込みに加えて、トランスレーショナル リサーチ事業のライセンス契約の遅れにより、売上高は前回予想を下回りました。そうした中で、業務の効率化、経費の削減に取り組むとともに、米国前臨床事業では人員の合理化を進めてまいりました。その結果、営業利益、経常利益、当期利益はいずれも前回予想を上回り、上記の通り差異が生じました。

(b) 個別

業務の効率化と経費の削減、厳選に取り組みましたが、トランスレーショナル リサーチ事業におけるライセンス契約の遅れから、売上高、経常利益は前回予想を下回りました。また、下記の通り特別損失を計上しており、当期純利益は前回予想を下回り、上記のとおり差異が生じました。

２．特別損失（個別決算）の計上について

平成24年３月期において、当社の米国の連結子会社について、将来業績が回復していく可能性を認識しつつも当該子会社の財政状態及び業績状況を勘案し、健全性の観点から投資損失引当金繰入額5,223百万円を特別損失に計上することとしました。

なお、当該投資損失引当金繰入額については、連結決算においては消去されるため連結業績に与える影響はありません。

以　上